

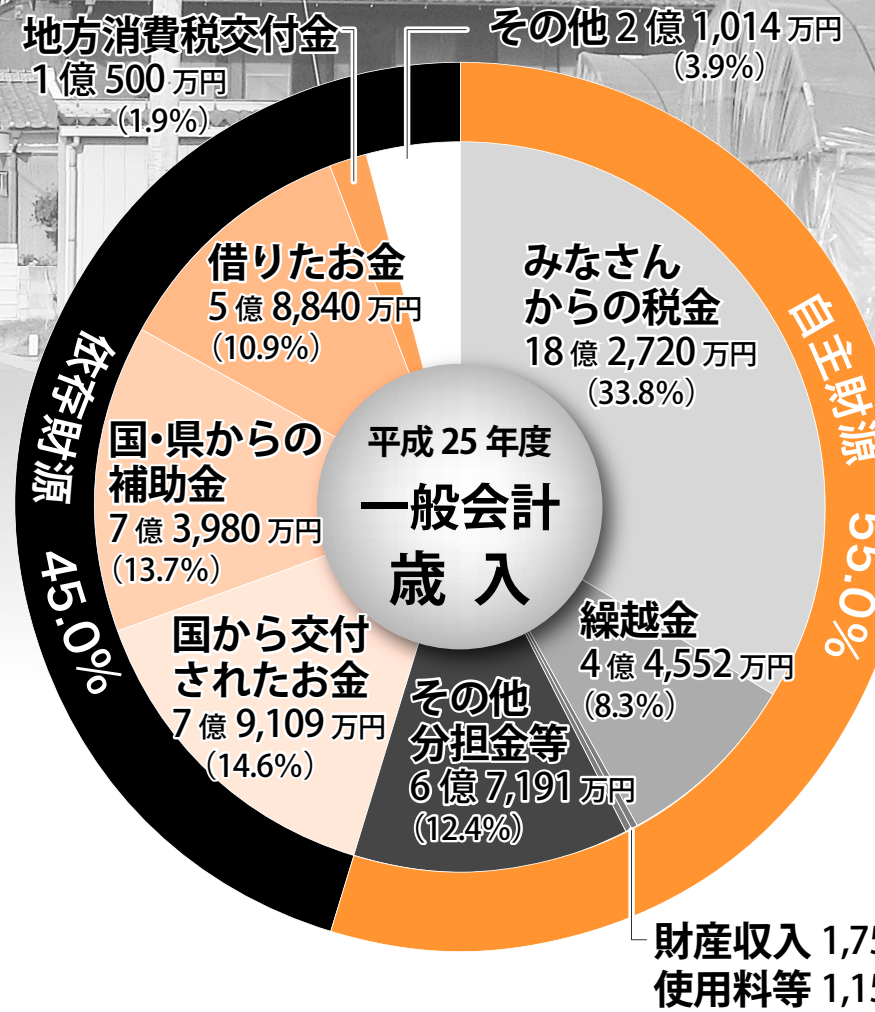
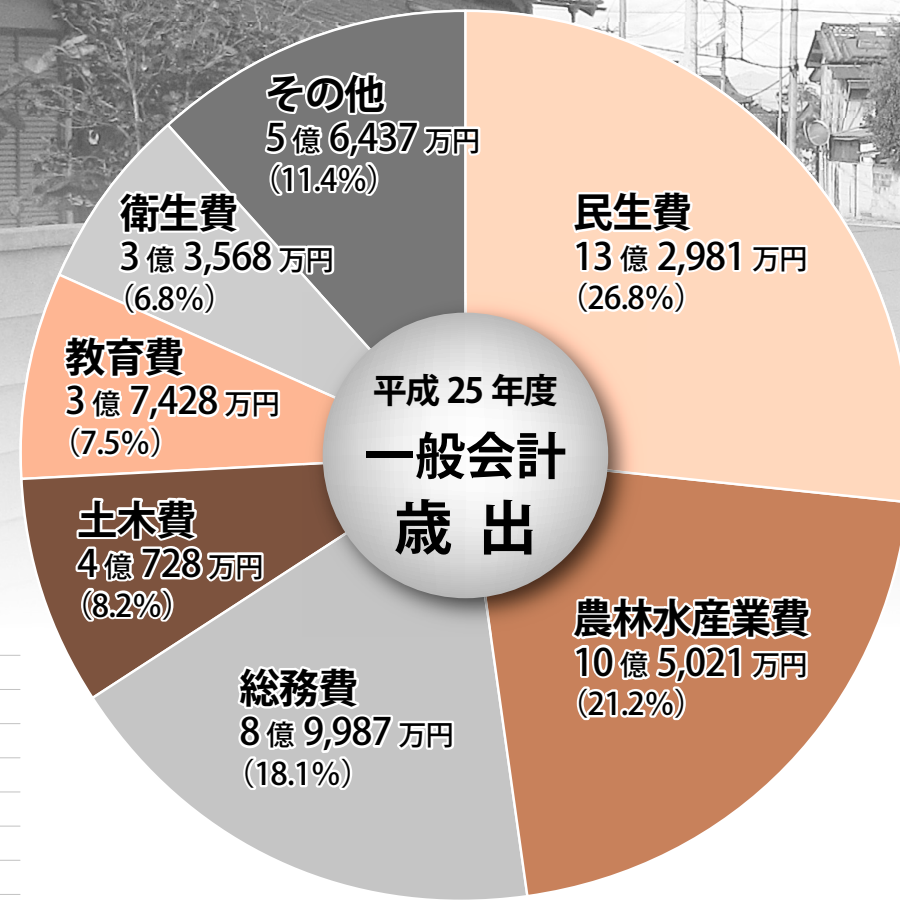
# 平成25年度一般会計 決算を認定

チェック!

# 「安心して暮らせるまちづくり」にこのように使いました

歳出総額 49 億 6,150 万円 (前年度比 13.3%増)

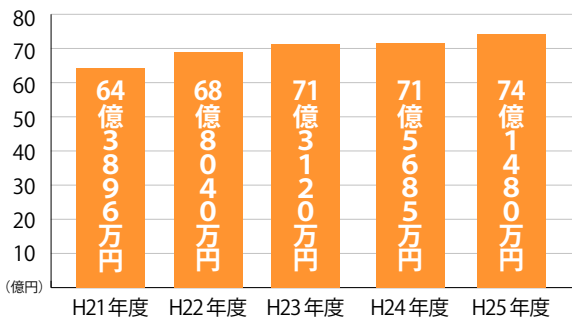
歳入総額 54 億 812 万円 (前年度比 12.1%増)



平成26年度第3回美里町議会定例会が9月2日から9月19日までの18日間の日程で開催し、平成25年度各種会計決算認定のほか、補正予算及び条例制定等の審議が行われました。また、一般質問は議員7名が活発な議論を展開しました。

平成25年度末町債(借金)の状況  
(平成26年3月31日 人口1万1,606人)

総額 74 億 1,480 万円  
(町民1人当たり64万円)



## 使ったお金を性質別に見ると...

義務的経費 34.0%

人件費、扶助費及び公債費などの経費

投資的経費 7.3%

公共施設や道路整備など社会資本整備に要する経費

その他 58.7%

物件費、維持補修費、補助費など義務的経費、投資的経費以外の経費

※その他 58.7%は、国営かんがい排水事業神流川沿岸地区負担金繰上償還 7 億 7,386 万円により前年度比 10.5%増加しています。

## 入ったお金の構成を見ると...

自主財源である、みなさんからの税金(町税)は、歳入のうち33.8%を占めています。前年に比べ自主財源の割合が5.7%減少(平成24年度自主財源率60.7%)しました。これは、町税の減少と地方交付税や町債の増加が主な要因となっています。

※自主財源とは...町が自主的に得られる財源で、町税が代表的なもので使用料・手数料等があります。

※依存財源とは...国や県の基準に基づき交付されたり、割り当てられる財源で、地方交付税、国・県支出金、町債等があります。

